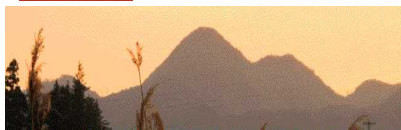


「校報」の窓



本校ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/mos-h/>
 平成29年度生徒会スローガン 「万里一空」

校訓
 「友愛・克己・躍進」
 豊かな心日本一
 爽やかな教育環境日本一
 挨拶が飛び交う学校日本一
 岩手県立盛岡南高等学校
 文責 岩澤 健二

☆平成29年度第2回三者面談予定について！！

今年も残り僅かになりましたが、3年生の生徒諸君の進学先等（大学、短大、専門学校、公務員、就職）の結果が毎日のように入ってきています。生徒の皆さんの頑張り、担当の先生方の面接・小論文指導等で順調に合格者が出ています。残念ながら思わしくない結果の生徒の皆さんもいましたが、最後まで諦めずに頑張ってください。今が一番苦しいときだと思いますが、この努力は私の経験上必ず、今後生きてくると思います。

1年生・2年生の皆さんは、昼食会の時にもお話しさせていただきましたが、「進路の手引き」を参考に1年先、2年先を見据えて自分自身の進路目標達成に向けて努力してください。

さて、三者面談が次の日程で実施されます。保護者の皆様方におかれましては、お忙しい中來校していただく訳ですから、来て良かったといえるものを持ち帰っていただけるように学年、担任の先生方をお願いしています。また、各学年 PTA でも学校概況、進路等について説明させていただいておりますが、不明な点がございましたら、どのようなことでもよいので学校・担任等に連絡をいただければ幸いです。さらに、生徒の皆さんはお父さん、お母さんと自分自身の進路等について話し合いを持ってください。そうすることで三者面談も順調に進むと思います。

結びに、三者面談の後は是非、校長室にもお立ち寄りください。保護者の皆様方とお話できることを楽しみにしています。

三者面談日程

○ 1・3年生三者面談：

12月12日（火）～15日（金）「午前授業」

○ 2年生三者面談：

12月18日（月）～21日（木）「2年生のみ午前授業」

< 今年の三者面談の様子です！！ >



●明るい挨拶・しっかりした返事 ●きれいな環境 ●豊かなコミュニケーション

< 本日の謎かけです！！ >

「面談時のコミュニケーション」とかけまして、「野球」とときます。
 その心は、どちらも「キャッチボール」がかけせません。



☆クリスマスについて「豆知識」！！

そろそろクリスマス・シーズンです。というより、すでに街中はクリスマス・イルミネーションやクリスマス高戦やらでにぎわっています。この“クリスマス”について、少しだけ面白い豆知識を今年は仕入れておいて、友達に蒔蓄(うんちく)を披露してみたいはかがでしょうか。

1 クリスマスは12月25日？

これは実に素朴な疑問です。キリストが生まれた日が25日だから、前夜祭の24日を“イブ”として祝っているのですが、実は、キリストの誕生日は“不明”。諸説(1/6、3/28、4/19、5/29、10/1)ありますが、いずれにしても、“12月”ですらない。もともと、バラバラだったので困った法王庁が、ローマの太陽神崇拝の祝日に合わせて“決定”したのが12月25日。ちなみに、生年も、当時の暦のカウント方法がいまい加減だったため、実は紀元前8年から紀元6年の間という推定。紀元前(BC)って、ビフォー・クリスト、つまりキリスト生誕前って意味ですよ？それなのに、キリスト生誕が、紀元前だったり紀元後だったりというのは……。

2 どうして“イブ”にお祝いなのか？

“イブ”を前夜祭だから、としてお祝いしていると思いますが、実はそういう理由ではなく、当時は日没とともに日付が変わる、とされてきました。そのため、24日の夜は、25日扱いだったということです。だから、24日の昼間からお祝いするのは、おかしいことになります。

3 X'masとは？

キリスト(christ)を礼拝(mas)するのに、なんで“X”を用いるのかと思ったことはありませんか？これは、キリストのギリシャ語表記が“Xristos”だからです。

4 日本のクリスマスはいつから？

古い記録では戦国時代の1552年からとされています。しかし、これほど盛んになったのは、60年代高度成長期。サラリーマンがキャバレーなどでクリスマスにかこつけてホステスたちと大騒ぎしたものが、不景気で“家”での行事に移行したものだという俗説があります。昔の漫画などで、クリスマスの夜に酔っ払いサラリーマンがパーティー用のとんがり帽を頭にフラフラ帰ってくる姿が描かれていますが、あれがクリスマス＝パーティーとなった走りだとか。今では66%の人が“家でのクリスマス”だそうです。

5 クリスマス・プレゼントはいつ渡す？

これも国によっていろいろとあります。12月6日のところもあります。日本の12月25日は、イギリス・バーストンみたいです。これがアメリカ経由で日本に定着したものです。子どもにとっては素晴らしい日なのですが、国によっては1年間良い子にしていた子どもだけがクリスマス・プレゼントをもらう権利があるとして、悪い子には、プレゼントに“石炭”を送る風習もあったようです。悲しいクリスマスですね。自業自得ですが、もっとひどい場合、木の枝で打たれるケースもあるそうで、クリスマスが恐怖の日に暗転することもあるとか。とんでもない悪い子なんでしょうね。

6 サンタの服はなぜ赤色か？

これを決めたのは、なんとコカ・コーラ社です。それまでは、サンタは妖精だったり、子どもだったり、コスチュームもまちまちでした。それをコカ・コーラ社が、自社のイメージ・カラーの“赤”を全面に出してのマーケティング戦略を展開し、世界的にサンタの服は“赤”になったのだとか。ただこれは俗説なので、物知りから突っ込まれる可能性もあります。コカ・コーラの宣伝は1931年ですが、それ以前にも赤服サンタは存在しているのです。キリスト教の司祭服由来、というのが正式見解。ただ世界的普及効果はコカ・コーラの戦略という見方です。そもそも、クリスマス・カラーは“赤”と“緑”なのですが、この“赤”が象徴するのは、キリストが十字架で磔刑(たっけい:はりつけの刑)に処されたときに流した“血”です。

校長室の廊下前に、皆さんを癒やしたいと思って今年もクリスマスツリーを設置しました。まだの生徒諸君は是非、観にきてください。その時に、私に声をかけていただき生徒の皆さんとお話ができれば「VERY HAPPY！！」です。



☆ 日常の五心

- 一、はいという 素直な心
- 二、すみませんという 反省の心
- 三、おかげさまでという 謙虚な心
- 四、私がいまですという 奉仕の心
- 五、ありがとうという 感謝の心

☆ 平成28年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、県内で最多の9本数を獲得！！

- 1: 体操部男子(2年連続)、2: 水泳部男子(2年連続)、3: バスケットボール部男子(11年ぶり)
- 4: 陸上競技部男子(4年連続)、5: 剣道部男子(4年ぶり)、6: 柔道部女子(4年連続)
- 7: 水泳部女子(2年連続)、8: 剣道部女子(3年連続)、9: スキー部女子(8年連続)

☆ 平成29年度等岩手県学校総合体育大会で優勝旗、5本数を獲得！！

- 1: 体操部男子(3年連続)、2: 水泳部男子(3年連続)、3: 陸上競技部男子(4年連続)
- 4: 柔道部女子(5年連続)、5: 水泳部女子(3年連続)

